



2年ぶりに「学習発表会」を開催、児童が元気に学習の成果を発表！！ ～コロナ禍の実施にあたって、保護者の皆様の御理解と御協力に感謝いたします～

11月21日（日）に、学習発表会を開催したところ、保護者の皆様に多数参観していただき誠にありがとうございました。昨年度は、新型コロナウイルス感染禍の中、中止を余儀なくされましたが、今年度は昨今の感染状況を踏まえて、感染防止に留意しながら実施することとしました。感染防止のために、体育館での三密を避け保護者の方には子供のいる学年だけの参観、児童はマスクを着用しての発表などの形をとらせていただきました。保護者の皆様の御理解と御協力に感謝いたします。

児童は、学習発表会に向けて個々の目標を事前に決め、事後に振り返りを行っています。大勢の保護者の前で発表できたことに自信を持ち、成就感と満足感を持っている児童がほとんどです。自分の発表・他の学年の発表については、撮影した映像を学年ごとに見るようにしました。（裏面に全学年の発表の様子を掲載）

保護者の皆様からは、次のような感想をいただいています。

《保護者の感想より（一部）》

- 【1年】◆緊張していたけど、一生懸命発表してがんばっている姿を見ることができてよかったです。セリフを忘れた友達に隣の子供が教えて、助け合いながら発表をしているところが印象的でした。◆短い期間でしたが、日頃の子供たちの学校の様子をうかがい知るよい機会となりました。一人一人が大きな声で自信を持って発表できていました。音読の成果を感じることができました。◆みんな大きな声で発表できており、感心しました。違う学年の発表を見てみたかったです。
- 【2年】◆大きな声でゆっくり発表できていて、子供たちの日々の努力と成長を感じられました。マスクをしているので（仕方ない）何を言っているのか聞き取りにくかったです。でも、コロナ禍の中、発表会を実施いただき感謝しかありません。◆緊張しながら、みんな一生懸命大きな声で頑張っている姿に感動し成長を感じました。◆一人一人セリフをしっかり覚えて舞台上で発表している姿、すばらしかったです。
- 【3年】◆子供たちは、とても緊張しているようでしたが、役に入り込んで演じていてとてもよかったと思います。コロナ対策もしっかりとされていて安心して見ることができました。頑張ってきたことを発表できる場ができて、子供たちもよい経験ができてよかったと思います。◆セリフや歌など、とても感情が入っていてよかったです。感動しました。◆みんな一生懸命に頑張って大きな声で発表していたので、広い体育館でもしっかり聞こえました。
- 【4年】◆災害がテーマの発表会。近年、全国的に災害が発生しています。児童達も、この発表会を通じて災害のことや対策等を学んで、とてもよいことだと思いました。今後も、学校や家庭で親と一緒に災害のことを学び合って見たいと思います。◆コロナの中、今年は発表会ができて子供も張り切って家でも練習していました。学校での様子が見られたようで、うれしかったです。◆自分の子供の学年だけでも見れてよかったです。
- 【5年】◆短い練習期間の中、とてもしっかりとセリフを覚えてハキハキと発表できていてよかったです。歌も大きい声で、ハモリもきれいでした。「命の歌」では、少しウルツきました。◆5年生の「命の歌」はとても感動しました。涙が出ました。一人一人がこの歌の歌詞の意味を理解して、これからの学校生活に活かしてほしいと本当に思いました。◆子供たちの元気な発表を見て、こちらも元気をもらえました。
- 【6年】◆家では聞いたことのない大きな声が出ていて、驚きました。6年生らしくしっかりした声でちゃんと成長しているんだなあと思いました。他のみんなもとても6年生らしくなっていて頼もしいと思いました。他の学年も見かったです。早く普通に見られるようになってほしいです。◆発表会の練習から一生懸命取り組んでいました。とても楽しそうに本番まで過ごしていました。本番ではクラスの一体感が感じられてとてもよい発表会でした。中学でも、この気持ちを忘れずに取り組んでほしいと思いました。

す。今後も、学校教育への御理解と御協力を、よろしく願いいたします。



児童の安全・安心について(人権週間 12/4～12/10)

12月4日（土）から12月10日（金）の1週間は、法務省が定めた「人権週間」です。その期間中、全国的に人権啓発活動を展開し、人権尊重思想の普及高揚を呼びかけています。学校においては、年間を通して教育活動の中で「思いやり」を大切にしている指導を繰り返したり、諸アンケート・悩み事相談日・悩みごと相談ボックス等の取組をしたりして、早期発見・関係機関と連携した対応に取り組んでいます。

12月には、児童会が、「いじめstop集会」を開き、いじめ問題について、「しない」「させない」「見逃さない」という視点に基づいて取組をしていきます。11月末には、保護者アンケートを実施しておりますが、児童のことで気になることがあれば、早めにご相談ください（職員の指導についても同様）。

また、11月は、児童虐待防止推進月間でした。児童虐待とは、殴る、蹴るなどの身体的虐待や、性的虐待だけでなく、心理的虐待やネグレクトも含まれます。学校では、児童・地域の方等から、疑いがあるという情報を得た場合は、教育委員会・町福祉課・県こども家庭センターなどへ、通告することが義務付けられています。子育ての悩み等がある場合、関係機関への早めの相談をよろしく願いいたします。



学習発表会 学年発表の様子

1年生「学校っていいな」



2年生「スイミー」



4年生
八重東「マイ・タイムライン」



5年生
「米でつながろう」

3年生「三年とうげ」

6年生
「一生の思い出！修学旅行！」



「1年生」は、小学校での約8か月の学びを歌やリズム打ちを織り交ぜながら楽しく発表しました。「2年生」は、手作りの小道具を活かし国語科で学んだ物語『スイミー』を演じました。「3年生」は国語科『三年とうげ』の読み取りを活かし動きを工夫しお話の面白さを表現しました。「4年生」は県内に深刻な被害をもたらした『風水害』への備えと避難について調べたことを発表しました。「5年生」は、米作りを通して考えたことを発表し美しい歌声で発表の最後を締めくくりました。「6年生」は、修学旅行での体験と学びを来校者への〇×クイズや短歌等で工夫して堂々と発表しました。

火災避難訓練～北広島町消防署の皆様を招聘して

11月30日、避難訓練を行いました。

理科室より出火したという想定で、2階には人工の煙が立ち込めました。消防署の方から、煙の中を避難する時には腰を低くする等、命を守る避難の仕方を教えていただきました。また、5・6年生の代表児童が、消火器を使っての消火体験を行いました。消火器操作の合言葉「ピン・ポン・パン」については、昨年度までの指導で覚えている高学年もいました。当日は、救急車・消防自動車・レスキュー車を、学習に関連のある1・3・4年生を中心に見学させていただきました。大変有意義な時間となりました。



認知症キッズサポーター養成講座

毎年、3年生を対象に実施しています。今年度は、千代田病院の認知症地域支援推進員の方と役場保健課の方にオンラインで御指導いただきました。認知症は「脳の病気」であることや、認知症の方に対する接し方を知り、自分に何ができるかを考える機会となりました。3年生は受講証明となる「オレンジリング」をいただき、今後の生活に活かす気持ちを新たにしました。

